

令和8年2月 市長定例記者会見

【日 時】令和8年1月30日（金）

午前11時から

【場 所】消防防災センター 大会議室

《 次 第 》

1 開 会

2 議 題

- (1) 令和8年登米市議会定例会2月定期議会について 資料1・・・P1
- (2) 石ノ森章太郎ふるさと記念館 第26回自主企画展
徳 治昭童画展 ほっこりワールド in 石ノ森章太郎ふるさと記念館について
資料2・・・P7
- (3) 登米市市制施行20周年記念事業
第14回人と野生動植物の共生を考えるつどいについて 資料3・・・P9
- (4) 仙台国際ホテルにおける晚餐会について 資料4・・・P11
- (5) 登米市産米粉活用新商品発売について 資料5・・・P14
- (6) とめ地域サポート商品券について 資料6・・・P16

3 その他

行事等について（2月イベント一覧） 資料7・・・P17

4 閉 会

令和 8 年登米市議会定例会 2 月定期議会 会期日程

○令和 8 年 2 月 2 日（月）～ 3 月 12 日（木）（39 日間）

月日	曜日	区分	内 容
2. 2	月	本会議 委員会	開会 諸般の報告、施政方針、議案審議、各常任委員会
3	火	本会議	議案審議
4	水	休会	
5	木	休会	
6	金	休会	
7	土	休会	
8	日	休会	
9	月	休会	
10	火	休会	
11	水	休会	（建国記念の日）
12	木	休会	
13	金	休会	
14	土	休会	
15	日	休会	
16	月	本会議	代表質問
17	火	本会議	一般質問
18	水	本会議	一般質問
19	木	本会議	一般質問
20	金	本会議 委員会	議案審議、予算決算常任委員会全体会
21	土	休会	
22	日	休会	
23	月	休会	（天皇誕生日）
24	火	委員会	常任委員会、予算決算常任委員会分科会
25	水	休会	
26	木	休会	
27	金	委員会	予算決算常任委員会全体会
28	土	休会	
3. 1	日	休会	
2	月	本会議 委員会	議案審議、総括質疑、予算決算常任委員会全体会

月日	曜日	区分	内 容
3	火	委員会	予算決算常任委員会分科会
4	水	委員会	予算決算常任委員会分科会
5	木	委員会	予算決算常任委員会分科会
6	金	休会	
7	土	休会	
8	日	休会	
9	月	休会	
10	火	委員会	予算決算常任委員会全体会
11	水	休会	
12	木	本会議	議案審議、常任委員会調査報告 閉会

※この会期日程は、1月27日現在のものです。

令和 8 年登米市議会定例会 2 月定期議会 議案目次

議案番号	議 案 名
諮問第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
諮問第 2 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
同意第 1 号	固定資産評価審査委員会委員選任につき同意を求めることについて
同意第 2 号	固定資産評価審査委員会委員選任につき同意を求めることについて
同意第 3 号	固定資産評価審査委員会委員選任につき同意を求めることについて
報告第 3 号	令和 7 年度登米市一般会計補正予算（専決第 4 号）に係る専決処分の報告について
報告第 4 号	登米市監査委員条例等の一部を改正する条例に係る専決処分の報告について
報告第 5 号	登米市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例に係る専決処分の報告について
報告第 6 号	損害賠償の額を定め和解することに関する専決処分の報告について
議案第 5 号	令和 7 年度登米市一般会計補正予算（第 10 号）
議案第 6 号	令和 7 年度登米市国民健康保険特別会計補正予算（第 4 号）
議案第 7 号	令和 7 年度登米市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 4 号）
議案第 8 号	令和 7 年度登米市介護保険特別会計補正予算（第 4 号）
議案第 9 号	令和 7 年度登米市土地取得特別会計補正予算（第 2 号）
議案第 10 号	令和 7 年度登米市水道事業会計補正予算（第 3 号）
議案第 11 号	令和 7 年度登米市下水道事業会計補正予算（第 3 号）
議案第 12 号	令和 7 年度登米市病院事業会計補正予算（第 5 号）
議案第 13 号	令和 7 年度登米市老人保健施設事業会計補正予算（第 2 号）
議案第 14 号	令和 8 年度登米市一般会計予算
議案第 15 号	令和 8 年度登米市国民健康保険特別会計予算
議案第 16 号	令和 8 年度登米市後期高齢者医療特別会計予算
議案第 17 号	令和 8 年度登米市介護保険特別会計予算
議案第 18 号	令和 8 年度登米市土地取得特別会計予算

議案番号	議 案 名
議案第19号	令和8年度登米市宅地造成事業特別会計予算
議案第20号	令和8年度登米市水道事業会計予算
議案第21号	令和8年度登米市下水道事業会計予算
議案第22号	令和8年度登米市病院事業会計予算
議案第23号	令和8年度登米市老人保健施設事業会計予算
議案第24号	登米市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について
議案第25号	登米市行政手続条例の一部を改正する条例について
議案第26号	登米市職員の懲戒の手続及び効果等に関する条例等の一部を改正する条例について
議案第27号	登米市手数料条例の一部を改正する条例について
議案第28号	登米市火災予防条例の一部を改正する条例について
議案第29号	登米市過疎地域持続的発展計画の策定について
議案第30号	第5次登米市行財政改革大綱の策定について
議案第31号	第三次登米市環境基本計画の策定について
議案第32号	市道路線の認定及び廃止について
議案第33号	令和7年度登米市病院事業会計資本剰余金の処分について

令和8年登米市議会定例会2月定期議会 補正予算の概要

〔一般会計〕

一般会計については、歳入歳出予算の総額からそれぞれ3億6,267万4千円を減額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ533億3,549万2千円とするものであります。

その主な内容として、歳出では、施設型給付事業2億49万4千円、病院事業会計繰出金2億2,737万2千円、水道事業会計繰出金9,486万8千円、経営体育成基盤整備事業5,195万3千円などを増額する一方、システム管理事業9,516万7千円、定額減税補足給付金事業6,250万円、南方地域小学校施設整備事業4,800万円、(仮称)東部学校給食センター施設整備事業4億1,716万6千円などを減額するほか、各款にわたり各種事業の確定などに伴う補正額を計上しております。

歳入では、普通交付税3億7,674万2千円、施設型給付費負担金など国庫負担金1億3,467万7千円、後期高齢者医療広域連合給付費負担金過年度返還金2,748万3千円などを増額する一方、学校施設環境改善交付金など国庫補助金2億5,313万円、未来のまちづくり推進基金などの繰入金4億3,074万5千円、市債2億1,500万円などを減額して計上しております。

また、継続費補正として変更2件、繰越明許費として9件、債務負担行為補正として追加47件、地方債補正として変更12件を計上しております。

〔特別会計及び企業会計〕

特別会計については、国民健康保険特別会計の歳出で、保健事業費190万1千円の減額などと債務負担行為補正として追加1件を、後期高齢者医療特別会計の歳出で、後期高齢者医療広域連合納付金1,041万6千円の減額などと債務負担行為1件を、介護保険特別会計の歳出で、保険給付費3,758万7千円の減額などと債務負担行為1件を、土地取得特別会計の歳出で、土地開発基金費1万3千円の増額を計上しております。

企業会計については、水道事業会計で、水道事業収益1億2,300万7千円、水道事業費用6,815万1千円、資本的収入9億7,449万9千円、資本的支出11億9,881万1千円を減額するほか、企業債補正として変更6件、債務負担行為補正として追加2件、たな卸資産購入限度額を減額して計上しております。

下水道事業会計では、下水道事業収益6,600万8千円、下水道事業費用2,677万5千円を増額し、資本的収入2億7,000万8千円、資本的支出2億4,136万6千円を減額するほか、債務負担行為補正として追加1件、企業債補正として変更3件、他会計からの補助金を増額して計上しております。

病院事業会計では、病院事業収益1億4,421万8千円、病院事業費用1,526万2千円を減額し、資本的収入2,233万9千円を増額、資本的支出2,676万1千円を減額するほか、債務負担行為補正として追加1件、企業債補正として廃止1件、他会計からの補助金を減額して計上しております。

老人保健施設事業会計では、老健事業収益213万2千円を増額し、老健事業費用42万1千円を減額するほか、債務負担行為補正として追加1件、他会計からの補助金を増額し、たな卸資産購入限度額を増額して計上しております。

石ノ森章太郎ふるさと記念館 第26回自主企画展

徳 治昭童画展 ほっこりワールド in 石ノ森章太郎ふるさと記念館について

1 開催趣旨

「ほっこり」・「かわいい」童画で観る人の笑顔を引き出す、魅力ある作品を描くイラストレーター・童画作家である徳 治昭（とく はるあき）氏。

徳 治昭氏の人柄や作品は多くのファンを魅了し、その作風は様々なコラボ作品「サイボーグ009童画化計画」、「ウルトラ怪獣童画化計画」等を生みだしている。

このたび、「サイボーグ009童画化計画」においてサイボーグ戦士の作品がコンプリートしたことから、「徳 治昭童画展 ほっこりワールド in 石ノ森章太郎ふるさと記念館」として、当館で展覧会を開催し、これまでの徳 治昭氏の作品を展示するもの。

2 開催期間

令和8年2月7日（土）～令和8年3月8日（日）

3 会 場

石ノ森章太郎ふるさと記念館

4 実施内容

○全体展示

コンプリートした「サイボーグ009童画化計画」による、サイボーグ戦士の童画化作品のほか、「ウルトラ怪獣童画化計画」、「手塚治虫キャラクター童画化計画」など、徳 治昭氏の「ほっこり」する童画を多数展示する。

5 担当部署

教育委員会石ノ森章太郎ふるさと記念館

電 話：0220-35-1099

F A X：0220-34-6447

徳治昭童画展

ほっこりワールド

石ノ森章太郎
ふるさと記念館

観覧料
無料

常設展示室は
通常料金

徳先生の“ほっこり”する童画を多数展示!!



「ほっこり」童画

大好評 手のリシリーズ

サイボーグ009ほかウルトラ怪獣、手塚治虫キャラクター童画化計画も展示!!
ポストカードほかグッズも充実! お楽しみに!

ほっこりワークショップ 参加費無料

指でらいおんサンを
描こう!!

2/8
(SUN)
10:00~(予定)

内容が変更になる場合があります。
詳細はお問い合わせください。



©石森プロ

開催期間
令和8年

2月7日(土) → 3月8日(日)

観覧時間 9:30~17:00 ※入館は開館の1時間前まで 休館日 毎週月曜日 ※月曜日が休日の場合はその翌日

展示場所 石ノ森章太郎ふるさと記念館「企画展示室」

主催: 石ノ森章太郎ふるさと記念館 〒987-0601 宮城県登米市中田町石森字町132番地

☎0220-35-1099 E-mail: kinenkan@city.tome.miyagi.jp

プロフィール

とく はる あき
徳治昭



大阪府在住。童画家・フリーイラストレーターとして活躍。広告・企業のキャラクターデザインを数多く手がけ、「手のひらアート」の企画制作ほか、今年画業33年を迎え幅広く活動中! 代表作: おもちゃのチャチャチャ「らいおんサン」・宝くじイラスト など多数。

登米市市制施行 20 周年記念事業

第 14 回人と野生動植物の共生を考えるつどいについて

1 目 的

本市は、北上川、迫川が貫流し、東部には北上山地の森林、中央部には肥沃な田園地帯、西部には水鳥の生息地としてラムサール条約湿地に登録された「伊豆沼・内沼」、「蕪栗沼・周辺水田」などを有し、生物多様性に富んだ豊かで美しい自然環境に恵まれており、この豊かな自然環境は、多様な生物のいのちを育み、私たちの生活を支えるものであり、将来にわたって保全し、引き継いでいかなければならない。

しかしながら、世界的に生物多様性は損失が深刻化し、ネイチャーポジティブ（自然再興）の考え方による保全と再生の取組が求められていることから、第 14 回目となる本年度は、市制施行 20 周年を記念し、自然環境の保全や再生、市内の自然環境の変化などについて学び、登米市の生物多様性を再認識して、将来にわたる人と自然が共生する地域づくりについて考える機会を提供するため開催する。

2 日 時

令和 8 年 2 月 14 日（土）午後 1 時 30 分から

3 会 場

登米市中田農村環境改善センター 多目的ホール

4 共 催

登米市・登米市環境市民会議・公益社団法人登米法人会

5 内 容

講演

テーマ「南三陸地域でのイヌワシ生息環境再生プロジェクトについて」

講 師 南三陸地域イヌワシ生息環境再生プロジェクト協議会

会長 鈴木 卓也氏

事例発表①「登米の自然を“資産”にーネイチャーポジティブな未来へー」

講 師 水と空 代表 菅野 洋 様

事例発表②「伊豆沼におけるワイズユースと自然共生サイトの取組について」

講 師 有限会社伊豆沼農産 佐藤 裕美 氏

6 担当部署

市民生活部環境課

電 話：0220-58-5553

F A X：0220-58-3345

第14回

人と野生動植物の共生を考えるつどい

地球上では、多種多様な生物がお互いに支えあって生活をしています。しかし、現在、地球規模で生物多様性の損失が深刻化しています。そのような中で、世界的に「ネイチャーポジティブ（自然再興）」の意識が高まっています。このことから、自然環境の保全や再生などについて学び、登米市の豊かな自然環境を将来に継承していくために、人と自然が共生する地域づくりについて一緒に考えてみませんか？

日時 令和8年2月14日（土）13：30～16：00（13：00受付開始）

会場 登米市中田農村環境改善センター 多目的ホール

入場料 無料



講演

「南三陸地域でのイヌワシ生息環境再生プロジェクトについて」

講師：南三陸地域イヌワシ生息環境再生プロジェクト協議会 会長 鈴木 卓也 氏

事例発表①

「登米の自然を“資産”に－ネイチャーポジティブな未来へ－」

講師：水と空代表 菅野 洋 氏

事例発表②

「伊豆沼におけるワイズユースと自然共生サイトの取組について」

講師：有限会社伊豆沼農産 佐藤 裕美 氏

【お申し込み方法】

下記の電話・FAX・電子メール・二次元コードにて氏名（団体名）・連絡先・参加人数をお知らせください。（ご記入された個人情報は、当イベントのみに使用します。）

※申込期限：令和8年2月12日（木）

共催：登米市、登米市環境市民会議、公益社団法人登米法人会

【お問い合わせ・お申し込み】

登米市市民生活部環境課

→電話：0220-58-5553/FAX：0220-58-3345

→電子メール：kankyo@city.tome.miyagi.jp

こちらの二次元コードからでも、お申し込み可能です。



この事業は令和7年度みやぎ環境交付金を活用しています。

【第14回人と野生動植物の共生を考えるつどい 参加申込書】

氏名（団体名）

連絡先（緊急時連絡先）

参加人数

仙台国際ホテルにおける晩餐会について

1 概 要

長年に渡り、本市の食材を使用していただいている仙台国際ホテルにおいて、「至福の晩餐会 - 現代の名工と登米の大地が奏でる美味の宴 - 」として、ともに厚生労働大臣から「現代の名工」として表彰された、菅井敏彦総料理長及び羽田満副総料理長が腕をふるい、「食材の宝庫」である本市の豊かな恵みと、二人の卓越した技と感性が融合し、本市の食の魅力を活かして堪能できる特別な宴が開催されるもの。

2 日 時

令和 8 年 2 月 21 日（土） 午後 6 時（受付は午後 5 時半から）

3 場 所

東武ホテルグループ仙台国際ホテル 2 階 平成の間
（宮城県仙台市青葉区中央四丁目 6-1）

4 料 金

28,000 円（コース料理、お飲み物、税・サービス料込）

5 予約先

電話：022-268-1110（仙台国際ホテルセールス部直通）

6 担当部署

産業経済部観光物産戦略課

電 話：0220-34-2759

F A X：0220-34-2802

至福の晩餐会

- 現代の名工と登米の大地が奏でる美味の宴 -



2026.2.21 Sat

会場 2F 平成の間

お一人様 ¥28,000 | コース料理、お飲み物
税・サービス料込

17:30 受付 2F 平成の間

18:00~20:30 至福のディナー



二人の現代の名工が紡ぐ、
新たな船出。
登米の恵みと受け継がれる技が、
一皿の美へ昇華する。
美食ホテルの矜持を語る
特別な晩餐会。

総料理長 菅井敏彦
厚生労働大臣表彰 令和7年度 現代の名工 受賞記念

「現代の名工」表彰の要となった「自家製キャビア」

2023年から取り組んでいる
自家製オリジナルキャビア。
チヨウザメから魚卵を採取し自社で
キャビアを作り出す挑戦が「現代の
名工」選出を支えました。熱処理を
施さず約2.5%の低塩分で仕上げ
たキャビアは、ねっとりとした食感と
静かに広がる濃厚な旨味を残しま
す。



ふたりの“現代の名工”×食材の宝庫“登米市”

今年度、総料理長の菅井が自家製キャビアの創出とその技術を高く評価され、「現代の名工」を受賞いたしました。今回の晩餐会の料理にも、そのキャビアが登場します。さらに、副総料理長の羽田も同じく現代の名工として腕を振るう当ホテルは、まさに“二人の名工”によって厨房を支えられています。

また、昨年6月には新体制となり、当ホテルは初めての晩餐会を迎えます。晩餐会のよき伝統を受け継ぎながら新たなエッセンスを加えた“新しい船出”を、料理を通してどのように表現するか——。その答えとして長年にわたり当ホテルの味を支えてきた登米市の豊かな恵みに着目しました。

登米市は、当ホテルの「食」を形づくる食材の宝庫です。朝食、宴会料理、レストランで提供される米やサラダ、ガルニチュール、そしてメインの肉料理に至るまで、登米市の食材は主役から名脇役まで幅広く活躍し、当ホテルの美食の“屋台骨”となっています。

そして、この地が育む食材を、今年度現代の名工を受賞した総料理長と、同じく現代の名工である副総料理長が、確かな技と感性によって一皿の美食へと昇華させます。彼らが創り上げる料理は、当ホテルの味と価値の核心そのものです。

長年ご愛顧いただくお客様はもちろん、初めてお越しいただくお客様にも、私たちが掲げる「美食ホテルとしての矜持」を、この晩餐会を通して感じ取っていただければ幸いです。

フランス料理・中国料理
ふたりの「現代の名工」が探求する“美味”

菅井 敏彦 ※写真右

◎現代の名工 ◎ディシプル・オーギュスト エスコフィエ

副総料理長/中国料理 料理長

羽田 満 ※写真左

◎現代の名工 ◎黄綬褒章



お電話でご予約頂いた上、下記口座に代金をお振込みください。

お振込先/七十七銀行 本店 (普)7690380 仙台国際ホテル株式会社
お申込者様名のフルネームでお願いいたします。振込手数料はお客様のご負担となります。

ご予約・お問い合わせ

TEL.022-268-1110 (セールス部直通)
skh-banquet@tobuhotel.co.jp

Access アクセス

- JR仙台駅より徒歩約5分
- 東北自動車道宮城I.C.より約15分
- 仙台国際空港より車で約40分



東武ホテルグループ
仙台国際ホテル

〒980-0021宮城県仙台市青葉区中央四丁目6-1 Tel.(022)268-1111 (代)
www.tobu-skh.co.jp

登米市産米粉活用新商品発売について

～ “米どころ” 登米市の新たな挑戦！米粉コンテスト優勝者監修のもと、市内4事業者が開発 登米市産米粉を活用した「新商品7種」を一斉発売 ～

1 概要

登米市は、市内産米粉の利用拡大と高付加価値化を目指すプロジェクトを推進してきたところであり、この度、米粉コンテスト優勝の実績を持つグルテンフリースイーツの第一人者、東平滋子氏（京都府・料理教室「トルテ」主宰）を監修に迎え、市内4事業者が半年間にわたり開発に取り組んできた新商品（パン、洋菓子、ピザ等）が完成し、令和8年2月28日（土）より一斉発売するもの。

2 新商品の特徴とラインナップ（4事業者・計7商品）

【監修】グルテンフリー米粉専門お菓子教室「トルテ」（京都府）主宰：東平 滋子 氏

（監修者コメント）

今回製粉していただいた登米の米粉は、粒子がきめ細かく、さまざまな料理に幅広くお使いいただけます。パンや唐揚げ、ホワイトソースなど、小麦粉の代わりとして使用でき、どれも美味しく仕上がります。中でも特に、スイーツは風味がよく、食感の良い仕上がりになります。

今回、4事業者様が米粉の新商品にチャレンジしてくださいました。

どの商品も米粉の特長をしっかりと捉えた美味しい仕上がりで、感動いたしました。

（1）HAIJI（登米市米山町）

商品名：三種チーズのマルゲリータ

特 徴：登米市産環境保全米の米粉を使用した生地は、噛んだ瞬間に感じる米粉特有のもちもち感と、香ばしい焼き上がりが魅力。コク深い3種チーズと重なり、最後まで飽きのこない味わいです。

（2）株式会社みやぎ東和開発公社（道の駅三滝堂）

商品名：おやきパン

特 徴：パンの生地には登米市産環境保全米を原料とした米粉を使用し、地元食材のあぶら麩やきのこを甘辛く味付けした具材を挟み、食べた時に米粉の風味と具材の食感がバランスよく口に広がるおやきパンです。

(3) おかしの家菓音 Kanon (登米市迫町)

商品名：いちごのブッセ／米とみそのカヌレ／登米っ粉カステラ

特 徴：ブッセは、クリームに市内産いちごのピューレをふんだんに使用し、米粉生地のくちどけの良さ、いちごの爽やかな酸味と香りが特徴です。
カヌレは、登米産の味噌を隠し味に使用し、甘じょっぱい和洋折衷の深いコクを実現した商品です。
カステラは、焼き上げにごま油を使用しており、香ばしい香りとざらめの食感が楽しめる一品です。

(4) パティスリーサブン (登米市迫町)

商品名：バターのご褒美 / 実りのご褒美

特 徴：バターの香りと懐かしさの余韻を味わう「バターのご褒美」と、栗・バナナ・ナッツの素材の重なりが生む、コクと満足感の「実りのご褒美」。環境保全米を原料とした米粉を使用した、米どころ仕込みの商品です。

3 新商品発表会

- (1) 日時：令和8年1月30日(金) 正午～
- (2) 場所：消防防災センター2階 防災会議室

4 発売日・販売場所

- (1) 発売日：令和8年2月28日(土)
- (2) 販売場所
 - ①HAIJI：店舗及びオンラインショップ
 - ②道の駅三滝堂：店頭
 - ③おかしの家菓音 Kanon：店舗
 - ④パティスリーサブン：店舗

5 担当部署

産業経済部観光物産戦略課

電 話：0220-34-2759

F A X：0220-34-2802

とめ地域サポート商品券について

1 目的

本市では、エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う支援策として、登米地域商工会連絡協議会が実施するとめ地域サポート商品券の発行に対して補助し、市民家計負担の軽減と市内経済活動の促進による事業者への支援をするため、市内取扱店舗で使用できる「とめ地域サポート商品券」（以下「商品券」という。）を配布するもの。

2 事業概要

- (1) 対象者：令和8年2月1日時点で住民基本台帳に登録されている市民
- (2) 配布額：1人に対し10,000円分を配布（1,000円券を10枚）
地元券：1,000円券を7枚
共通券：1,000円券を3枚
- (3) 発行数：約71,500人分（715,000,000円分）
- (4) 配布方法：市内全世帯へ世帯人数分の商品券を2月下旬から順次、ゆうパックで郵送
- (5) 商品券使用期間：3月1日から6月30日まで
- (6) 取扱店舗：市内の申込店舗（約700店舗）
 - ① 登米地域商工会連絡協議会で募集を実施
 - ② 1月15日から1月末まで取扱店舗を募集
 - ③ 市ホームページ、商工会ホームページに記載
 - ④ 商品券に取扱店舗一覧表を同封
- (7) 総事業費：765,406千円【財源内訳】全額国庫支出金

3 担当部署

産業経済部地域ビジネス支援課

電 話：0220-34-2706

F A X：0220-34-2802

2月イベント一覧

イベント名	開催期日	開催場所	問合せ先
米川の水かぶり	2月1日(日) 9:30~	登米市東和町米川市街地	東和総合支所 市民課 0220-53-4111
石ノ森章太郎ふるさと記念館 第26回自主企画展 徳治昭童画展 ほっこりワールドin石ノ森章太郎ふるさと記念館	2月7日(土) ~ 3月8日(日)	石ノ森章太郎ふるさと記念館	教育委員会 石ノ森章太郎ふるさと記念館 0220-35-1099
登米市市制施行20周年記念事業 第14回人と野生動植物の共生を考えるつどい	2月14日(土) 13:30~	登米市中田農村環境改善センター 多目的ホール	市民生活部 環境課 0220-58-5553
仙台国際ホテルにおける晩餐会	2月21日(土) 18:00~	東武ホテルグループ 仙台国際ホテル2階 平成の間	産業経済部 観光物産戦略課 0220-34-2759